

平成29年11月30日
午後2時公表
西知多医療厚生組合

新しいごみ処理施設の建設候補地における地下水調査の結果及び対応について

西知多医療厚生組合（構成市：東海市、知多市）の新しいごみ処理施設の建設候補地である知多市清掃センター敷地内において、環境影響評価の現地調査の地下水調査を実施したところ、基準値を超える数値が測定されましたので、調査結果及び今後の対応について下記のとおりお知らせします。

記

1 調査内容

環境影響評価の予測・評価を行うための現地調査のうち地下水調査

2 調査実施期間

平成29年4月14日（金）から11月29日（水）まで

3 調査実施場所

現知多市清掃センター敷地内（知多市北浜町11番地の4）の2地点



4 調査結果

(1) 測定結果

地下水の水質汚濁に係る環境基準項目 28 項目及びダイオキシン類に係る環境基準項目（水質）1 項目について測定した結果は次のとおりです。

地点 1-7（知多市清掃センター駐車場付近 4月14日採水）

基準値超過物質	基準値 (mg/L)	測定結果 (mg/L)
ふっ素	0.8以下	2.3 (2.875倍)

地点 1-8（知多市清掃センター緑地内 4月14日採水）

基準値超過物質	基準値 (mg/L)	測定結果 (mg/L)
ふっ素	0.8以下	0.82 (1.025倍)
ほう素	1 以下	1.1 (1.1倍)

注) 基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準値

(2) 地下水の汚染の原因

調査実施場所は、海域に近い埋立地であり、地下水位と潮位を調査したところ、両者には関連性が見られました。また、土地の過去の利用履歴を調査したところ、「ふっ素」又は「ほう素」を含む薬品の取扱いはありませんでした。「ふっ素」及び「ほう素」は、海水にも多く含まれる物質であることから、調査実施場所の地下水は、周辺の海域に由来する海水から一定の影響を受けているものと考えられますが、原因の特定には至りませんでした。

5 今後の対応

今回の調査結果については、愛知県の「県民の生活環境の保全等に関する条例」に基づき、報告及び協議を行ってまいりました。

今後、現在実施している環境影響評価の現地調査終了後も、定期的な地下水の水質の測定によるモニタリングを実施します。

今回調査した2地点とも、地下水位が地下4m以上の深さであり、一般の来所者が地下水に触れることができる状況ではありませんが、引き続き、安全に配慮して調査や作業を進めます。

また、愛知県との協議を継続するとともに、土壌汚染の状況の調査を実施し、今後の調査結果において異常があった場合は、その都度県に報告して対応を検討するものとしします。

6 問い合わせ先

西知多医療厚生組合 総務部ごみ処理施設建設課

電話 0562-32-1597 (代)